

第57回日本保健物理学会研究発表会

会期: 2024年12月18日(水) 10:45—12:30

会場: 大阪大学コンベンションセンターA会場

第2部

日本技術士会と原子力・放射線 部会の活動概要

2024年12月18日

公益社団法人 日本技術士会
原子力・放射線部会

日本技術士会の活動概要

各委員会による

- ①シンポジウム、中央講座等の開催
- ②防災、科学技術振興等のアウトリーチ活動
- ③地域産業活性化,資格活用の普及・拡大等の活動

- 日本技術士会は公益社団法人（文部科学省所管）
- 加入は任意
- 技術部門は20部門
- 19部門*に部会組織
- 技術士会の活動は、2種類
 - ◆ 部会活動
 - ◆ 21の委員会活動

常設委員会

倫理 委員会

総務 委員会

企画 委員会

研修 委員会

広報 委員会

社会 委員会

国際 委員会

* 総合技術監理部門を除く

実行委員会

CPD支援委員会

修習技術者支援委員会

青年技術士支援委員会

技術士活性化委員会

防災支援委員会

科学技術振興支援委員会

日韓技術士交流委員会

海外活動支援委員会

機械

衛生工学

船舶・海洋/航空・宇宙

農業

電気電子

森林

化学

水産

繊維

経営工学

金属

情報工学

資源工学

応用理学

建設

生物工学

上下水道

環境

原子力・放射線

個別規定の委員会

APECエンジニア審査委員会

IPEAモニタリング委員会

IPEA審査委員会

男女共同参画推進委員会

技術士制度検討委員会

技術士資格活用委員会

赤字で示す
委員会概要
を次ページ
で紹介

委員会名(例)	委員名*	活動の内容(例)
倫理委員会	中野委員	「技術者倫理シンポジウム」**の開催による技術士及び技術者の倫理の啓発
CPD支援委員会	千歳委員	技術士CPD推進のための講演会** (CPD中央講座、CPDミニ講座)の開催
修習技術者支援委員会	高野委員	技術士第一次試験合格者への修習プログラム及び指針の提供。
広報委員会	井口委員	月刊「技術士」(会誌)の企画、編集、発行 (今後、一部記事のJ-STAGE掲載を計画中)
技術士活性化委員会	阿部委員	国、自治体、関係機関等の地域産業活性化施策に対する技術面で支援するセミナー／講習会**を開催
防災支援委員会	神谷委員	災害被害の軽減を目的とした技術的支援活動(首都防災ウィーク**へのブース出展、防災支援対外WG等)
科学技術振興支援委員会	勝田委員	理科教室**等の科学技術の振興、普及、啓発活動など、本会の社会貢献活動の推進。
技術士資格活用委員会	—	技術士資格の産業界での資格活用の普及・拡大等を図るための活動。ラジオ番組『技術士・20+1部門』放映**

*: 原子力・放射線部会が派遣する委員、 **: 一般参加可能

技術士会HP <https://www.engineer.or.jp/> の「委員会」の各ページを参照

YouTube画面 ラジオ番組『技術士・20+1部門』

注) 音声データの製作者から使用の許可を頂いており、著作権上の問題はありません

https://www.youtube.com/playlist?list=PLOWnZLvzyQpvzxAsXLkGaV_fWeyNt1w-C

[1] 2022年7月15日放送

https://www.youtube.com/watch?v=vsAmXZOSVu0&list=PLOWnZLvzyQpvzxAsXLkGaV_fWeyNt1w-C&index=28



FM 77.5 Tokyo StarRadio 77.5

技術士・20+1部門
お仕事紹介

原子力・放射線部門 ①

和田 隆太郎
技術士（原子力・放射線部門）
白川 正広
技術士（原子力・放射線部門）
パーソナリティ：シュー クニヒロ
アシスタント：河住 沙紀

2022年7月15日放送

はやりの太陽光も
源は**原子力発電**

FM 77.5 Mhz Tokyo StarRadio シュークニヒロの世界ソングコミュニティ



技術士・20+1部門

[2] 2022年7月22日放送

https://www.youtube.com/watch?v=GhuQDwMb1ws&list=PLOWnZLvzyQpvzxAsXLkGaV_fWeyNt1w-C&index=29



FM 77.5 Tokyo StarRadio 77.5

技術士・20+1部門
お仕事紹介

原子力・放射線部門 ②

和田 隆太郎
技術士（原子力・放射線部門）
白川 正広
技術士（原子力・放射線部門）
パーソナリティ：シュー クニヒロ
アシスタント：河住 沙紀

2022年7月22日放送

巨大規模の**原子力発電設備**
との出会いがきっかけ

FM 77.5 Mhz Tokyo StarRadio シュークニヒロの世界ソングコミュニティ



原子力・放射線部門 {1}



原子力・放射線部門 {2}

原子力・放射線部会の活動概要

部会による

- ①例会講演会(6回/年)、見学会の開催
- ②大学説明・学会ブース出展等
- ③個の技術士の活動支援

No	項目	回数	記事
1	新技術士講習会	1 回	4月28日に開催
2	全体会議	1 回	6月23日にWeb開催
3	技術士の夕べ (例会)	6 回	WEB例会講演会を 6 回開催
4	見学会	1 回	1月17日にWeb見学会用VTR収録
5	部会報	1 回	8月発刊。運営方針,新幹事を紹介
6	春の学会展示	1 回	3月に近畿大学にてリアル出展

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 (月)

技術士説明 (大学: web開催も含め計画どおり実施)

春の学会:リアル出展▲

▲新技術士講習会 (4/28)

▲web見学会収録

▲WEB例会講演会①

▲ WEB例会講演会②

▲WEB例会講演会③

▲WEB例会講演会④

▲WEB例会講演会⑤

部会報▲

WEB例会講演会⑥ ▲

参考)原子力・放射線部会の活動体制



引用:部会パンフレット

項目	内容
会員	日本技術士会に登録した技術士・技術士補
準会員	
部会員	「原子力・放射線部門」の会員・準会員
幹事	・役員会に出席し、議決 ・部会運営のための企画立案・検討、情報発信を通じ、部会員、会員の活動を支援
S幹事	・特定のミッション・目的のために集結した部会員 —時事、情報収集等 —本部委員、他学会連絡等 —CPD講座企画、大学説明等 —WG,座談会等への出席 —規約整備等 ・都内の行事参加は難しいので、地元での行事等に参加

活動名	期間	活動の内容
例会講演会 (次ページ参照)	2004～ 現在	部会が開催する例会講演会のうち、3-4回/年を一般公開で開催（保物学会員も参加可能）
大学での技術士制度説明会	2016～ 現在	大学のオリエンテーションや講義に講師を派遣し、技術士制度や活動内容を説明。(2023年度6大学)
学会展示ブース 出展	2017～ 現在	日本原子力学会のうち年1回(2023年度迄は春の大会、2024年度より秋の大会)にブース出展し、技術士制度や活動内容を説明。 2024年12月には第5回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会にも出展予定。
福島への説明員の登録・派遣	2011～ 2015	環境省福島地方環境事務所の要請により、市民に向けた除染作業の放射線安全に係る説明を個の技術士として実施するのを助勢
同・都内避難者支援の取組	2011～ 現在	支援団体が主催する避難者支援のプログラムに参加し、都内避難者向けに放射線安全に係る説明や相談を個の技術士として実施するのを助勢

1) Web例会講演会

テーマ	実施時期
第85回「RI製造研究の現状と将来展望」 講師:篠原 厚氏(大阪青山大学 学長)	2023年4月28日(金) 18時～20時
第86回「日本のエネルギー安全保障と原子力」 講師:小宮 涼一氏(東京大学大学院 教授)	2023年6月23日(金) 18時～20時
第87回「放射線の生体などへの影響総論」 講師:杉浦紳之氏(株式会社千代田テクノル社長付特別顧問)	2023年8月25日(金) 18時～20時
第88回「原子力発電所の安全な長期運転に向けた取り組み」 講師:富岡 義博氏(原子力エネルギー協議会/ATENA)	2023年10月20日(金) 18時～20時
第89回「農業分野での放射線の利用」 講師:中川仁氏 浜松ホトニクス株式会社 中央研究所	2023年12月15日(金) 18時～20時
第90回「高レベル放射性廃棄物の地層処分」 講師:兵藤英明氏(原子力発電環境整備機構 技術部 部長)	2024年2月16日(金) 18時～20時

2) 見学会

テーマ	実施時期	放映時期
WEB見学会(SPring-8)	1/17にWeb見学会向けVTR収録	2024年9月13日(金)

【概要】

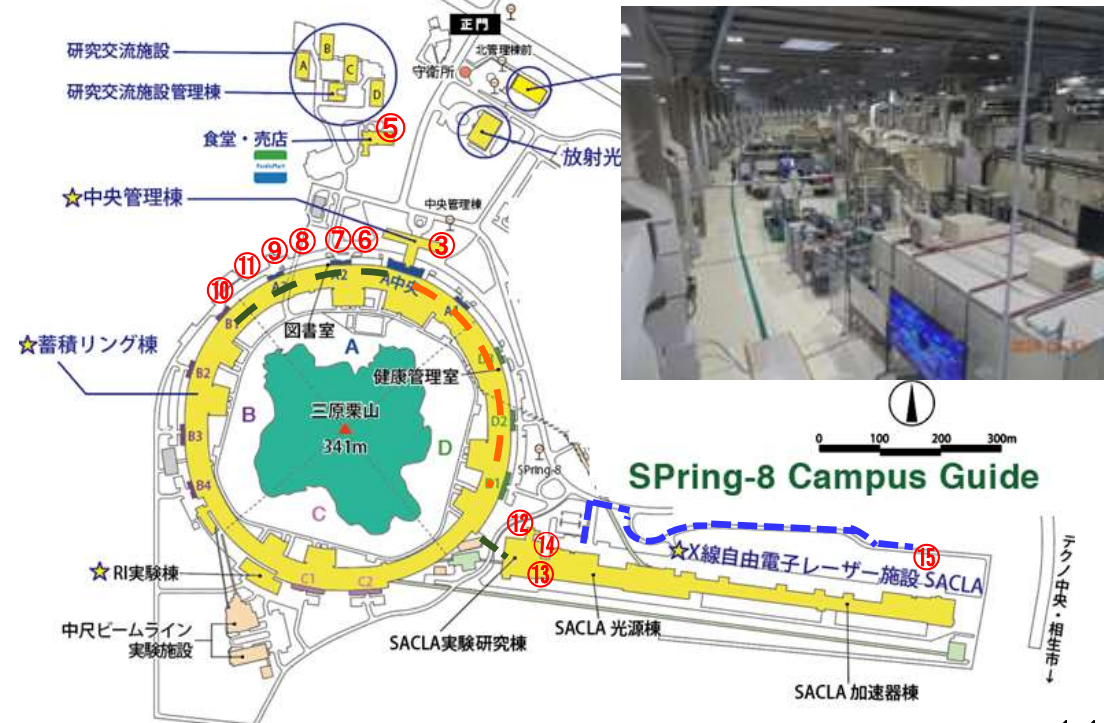
日時:2024年1月17日(水) 9:00現地集合、17:00解散

場所:理化学研究所・放射光科学研究センター 大型放射光施設『SPring-8』

【VTR収録の参加者】

氏名	分担	場所
岩原光太郎	iPhone(③)	現地
土田昇*	質問対応	現地
大西祥作*	音声(②)	現地
神谷栄世	GoProカメラ撮影(①)	現地
茂木政春*	質問対応	現地
三好勉*	質問対応・LINE連絡	現地
和田隆太郎	Teams録画・コントロール	東京

* 近畿本部 機械システム部会員



【編集映像】

項目	映像時間
表タイトル・裏	0:05:26
AM会議・展望	0:19:25
AM展示室	0:11:25
PM見学	1:45:18
PM展示室	0:04:48
所長懇談	0:34:30
合計	3:00:52

【公開映像】

項目	映像時間
表タイトル・裏	0:05:26
AM会議・展望	0:19:25
AM展示室	0:11:25
PM見学(part)	0:58:00
PM展示室	0:04:48
合計	1:38:04

No.	大学名	パンフレット配布	形式
1	京都大学	パンフ(本部) ポスター(PDF)	パンフ「受験のすすめ」(本部)大学側から院 生ガイダンスにおいて説明。(2023.4.6)
2	福井大学	パンフ(部会、本部)	新M1(対面)オリエンテーションで説明。 学生20名出席。(2023.4.)
3	九州大学	パンフ(部会、本部)	院生オリエンテーションで説明(2023.4.5)。約 40名出席。
4	茨城大学	部会パンフと標準説明資 料を電子データ配布	大学側より依頼。オンライン形式の院生への ガイダンスの中で説明(2023.4.7)。
5	東京工業大学	会員作成の要約資料、 部会パンフ	会員作成のPDF動画を学生が適宜視聴され るようにオリエンテーションで案内。
6	東京都市大学	パンフ(部会、本部)	「技術者倫理」講義の1コマを担当し(対面)、 技術士制度について説明(2023.12.1) 原子力安全工学科学部生 54名

- 【総括】・オンラインによる説明や資料配布のみとする等、大学により方法が慣例化。
- ・限られた時間での説明で、技術士資格や試験制度を説明する時間も十分ではないことが多い。部会作成のパンフレットや標準資料は「配布のみ」
 - ・説明者は限られた時間で効率よく説明するために、オリジナルの技術士資格や試験制度資料を用意されて説明を実施されている。

原子力学会 2023年春の年会

【概要】

＜準備＞ 2024年3月25日(月) 13:00～15:00

＜展示＞

2024年3月26日(火) 10:00～17:00

2024年3月27日(水) 10:00～17:00

2024年3月28日(木) 10:00～15:00

＜会場＞ 近畿大学 東大阪キャンパス

部会MLを通じて説明員を募集。部会員11名が交代で対応

- ・芳名録記入者; 51名(学生の方など)
- ・名刺; 24名



【速報】原子力学会 2024年秋の大会

【概要】

＜準備＞ 2024年9月10日(火) 13:00～15:00

＜展示＞

2024年9月11日(水) 10:00～17:00

2024年9月12日(木) 10:00～17:00

2024年9月13日(金) 10:00～15:00

＜会場＞ 東北大学 川内キャンパス

部会MLを通じて説明員を募集。部会員9名が交代で対応

- ・芳名録記入者;117名(学生の方など)
- ・名刺; 75名



1. 試験合格・入会は、技術士活動の最初の**一里塚**
2. ヨコの繋がりを得て、自己の**羅針盤**を“**校正**”できる
 - ① 企業等の組織は「タテ社会」⇒浸っていると常識を失いがち
 - ② 技術士会は、価値観が同じメンバーとの「ヨコ社会」
 - ③ 年齢や業種・職位とは関係ない付き合いができる
3. 個の技術士の価値は「**技術士CPD**」と「**技術者倫理**」
 - ① 技術士CPD（継続研鑽）⇒容易に（web）講演会を受講可
 - ② 技術者倫理 ⇒倫理関係の講座を容易に受講可
4. 先端の科学技術や応用技術・課題解決の**情報**が身につく
5. 技術者としての**資質・能力**（Professional Competency）を磨ける
6. **自分で選ぶ力、選ばれる力を身に付けれる**
⇒**技術者としての生涯の設計図を自分で描ける**

1. 原子力・放射線部会では以下の方針に基づく活動を推進
 - ① 原子力安全に係る活動推進
 - ② 認知度向上と技術士数増の活動
 - ③ 個の部会員が発案する技術士活動支援
 - ④ 地域の部会員との連携の促進
 - ⑤ 外部機関を活用した広報活動、等
2. 認知度向上と技術士数増のための活動を実施
 - ① 大学生・大学院生へ技術士制度の説明
 - ② 原子力学会での技術士制度の紹介
3. 部会員の技術士活動の支援として以下を実施
 - a) 例会講演会・見学会を企画
 - b) 地域連携の促進のためにweb開催が定着
4. 部会活動により、自分で選ぶ力、選ばれる力を身に付けられる